

ダイワ高格付豪ドル債オープン (毎月分配型)

運用報告書（全体版）

第204期（決算日 2019年11月15日）
第205期（決算日 2019年12月16日）
第206期（決算日 2020年1月15日）
第207期（決算日 2020年2月17日）
第208期（決算日 2020年3月16日）
第209期（決算日 2020年4月15日）

（作成対象期間 2019年10月16日～2020年4月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、豪ドル建ての公社債等に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券		
信託期間	無期限		
運用方針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの受益証券	
	ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保証券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率		無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率		純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。		

◇TUZ0583020200415◇

<5830>

最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			FTSEオーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 金 分 配	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
180期末(2017年11月15日)	7,123	80	△ 1.9	28,754	△ 1.4	97.2	△7.0	10,577
181期末(2017年12月15日)	7,091	60	0.4	28,949	0.7	97.4	△7.1	10,461
182期末(2018年 1 月15日)	7,135	60	1.5	29,270	1.1	96.7	△7.1	10,466
183期末(2018年 2 月15日)	6,821	60	△ 3.6	28,189	△ 3.7	97.7	△7.2	9,970
184期末(2018年 3 月15日)	6,692	60	△ 1.0	28,045	△ 0.5	97.7	△7.2	9,785
185期末(2018年 4 月16日)	6,625	60	△ 0.1	28,073	0.1	97.6	△5.6	9,672
186期末(2018年 5 月15日)	6,520	60	△ 0.7	27,834	△ 0.9	97.5	△5.6	9,457
187期末(2018年 6 月15日)	6,456	60	△ 0.1	27,908	0.3	97.5	△4.7	9,334
188期末(2018年 7 月17日)	6,486	60	1.4	28,430	1.9	97.7	△4.8	9,343
189期末(2018年 8 月15日)	6,252	40	△ 3.0	27,603	△ 2.9	97.8	△4.8	8,999
190期末(2018年 9 月18日)	6,183	40	△ 0.5	27,481	△ 0.4	97.7	△5.0	8,484
191期末(2018年10月15日)	6,086	40	△ 0.9	27,157	△ 1.2	97.5	－	8,311
192期末(2018年11月15日)	6,296	40	4.1	28,322	4.3	97.6	－	8,571
193期末(2018年12月17日)	6,196	40	△ 1.0	28,347	0.1	97.7	－	8,353
194期末(2019年 1 月15日)	5,957	40	△ 3.2	27,608	△ 2.6	97.1	－	7,976
195期末(2019年 2 月15日)	5,996	20	1.0	27,979	1.3	97.5	－	6,776
196期末(2019年 3 月15日)	6,090	20	1.9	28,665	2.5	97.9	－	6,724
197期末(2019年 4 月15日)	6,180	20	1.8	29,238	2.0	97.7	－	6,627
198期末(2019年 5 月15日)	5,879	20	△ 4.5	28,054	△ 4.1	97.8	－	6,283
199期末(2019年 6 月17日)	5,839	20	△ 0.3	28,267	0.8	97.8	－	6,170
200期末(2019年 7 月16日)	5,925	20	1.8	28,630	1.3	97.4	－	6,151
201期末(2019年 8 月15日)	5,662	20	△ 4.1	27,946	△ 2.4	97.5	－	5,706
202期末(2019年 9 月17日)	5,788	20	2.6	28,507	2.0	98.1	－	5,801
203期末(2019年10月15日)	5,741	20	△ 0.5	28,536	0.1	97.7	－	5,750
204期末(2019年11月15日)	5,737	20	0.3	28,452	△ 0.3	98.1	－	5,656
205期末(2019年12月16日)	5,813	20	1.7	28,871	1.5	97.7	－	5,673
206期末(2020年 1 月15日)	5,834	20	0.7	29,119	0.9	97.8	－	5,670
207期末(2020年 2 月17日)	5,693	20	△ 2.1	28,725	△ 1.4	97.4	－	5,499
208期末(2020年 3 月16日)	5,047	20	△11.0	25,616	△10.8	97.8	－	4,833
209期末(2020年 4 月15日)	5,288	20	5.2	27,107	5.8	97.8	－	5,052

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) F T S E オーストラリア国債インデックス (円換算) は、F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債および債券先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

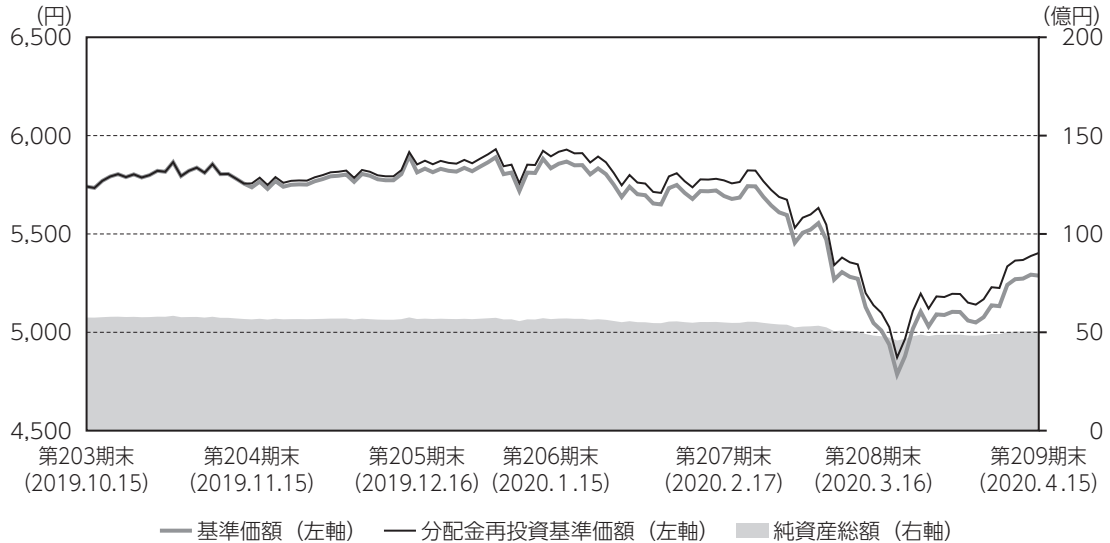
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注7) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第204期首：5,741円

第209期末：5,288円（既払分配金120円）

騰 落 率：△5.9%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

投資している債券の利息収入は基準価額のプラス要因となりましたが、債券価格の下落と豪ドルが円に対して下落（円高）したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

	年 月 日	基 準 価 額		F T S E オーストラリア国債 インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第204期	(期首) 2019年10月15日	円 5,741	% -	28,536	% -	% 97.7	% -
	10月末	5,865	2.2	29,051	1.8	97.8	-
	(期末) 2019年11月15日	5,757	0.3	28,452	△ 0.3	98.1	-
第205期	(期首) 2019年11月15日	5,737	-	28,452	-	98.1	-
	11月末	5,793	1.0	28,926	1.7	98.2	-
	(期末) 2019年12月16日	5,833	1.7	28,871	1.5	97.7	-
第206期	(期首) 2019年12月16日	5,813	-	28,871	-	97.7	-
	12月末	5,890	1.3	29,232	1.3	97.8	-
	(期末) 2020年 1 月15日	5,854	0.7	29,119	0.9	97.8	-
第207期	(期首) 2020年 1 月15日	5,834	-	29,119	-	97.8	-
	1 月末	5,697	△ 2.3	28,706	△ 1.4	97.8	-
	(期末) 2020年 2 月17日	5,713	△ 2.1	28,725	△ 1.4	97.4	-
第208期	(期首) 2020年 2 月17日	5,693	-	28,725	-	97.4	-
	2 月末	5,596	△ 1.7	28,420	△ 1.1	97.5	-
	(期末) 2020年 3 月16日	5,067	△11.0	25,616	△10.8	97.8	-
第209期	(期首) 2020年 3 月16日	5,047	-	25,616	-	97.8	-
	3 月末	5,104	1.1	26,185	2.2	97.5	-
	(期末) 2020年 4 月15日	5,308	5.2	27,107	5.8	97.8	-

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.10.16～2020.4.15)

■オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、国債金利は低下（債券価格は上昇）しましたが、社債金利は上昇（債券価格は下落）しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、金利は上昇しました。2020年1月以降は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に及ぼす影響が懸念されて社債金利は上昇しましたが、RBA（オーストラリア準備銀行）を含めた世界各国の中央銀行が国債を買い入れる中で国債金利は低下しました。

■為替相場

豪ドルは下落しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退し市場のリスク選好度が強まったことなどから、豪ドル円は上昇しました。2020年1月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から市場のリスク回避姿勢が強まり、豪ドル円は下落しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

ポートフォリオについて

(2019.10.16～2020.4.15)

■当ファンド

「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することを通して豪ドル建ての公社債等を組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3（年）程度から5（年）程度の範囲内で運用しました。

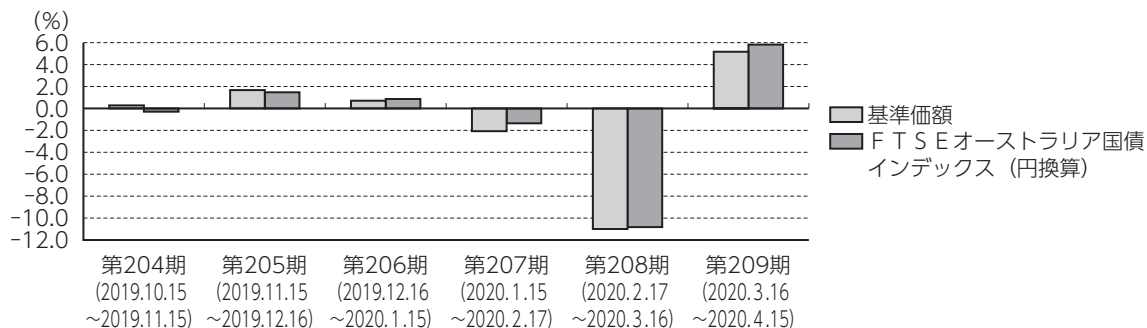
債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第204期	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期
	2019年10月16日 ～2019年11月15日	2019年11月16日 ～2019年12月16日	2019年12月17日 ～2020年1月15日	2020年1月16日 ～2020年2月17日	2020年2月18日 ～2020年3月16日	2020年3月17日 ～2020年4月15日
当期分配金（税込み）（円）	20	20	20	20	20	20
対基準価額比率（％）	0.35	0.34	0.34	0.35	0.39	0.38
当期の収益（円）	11	15	13	9	7	13
当期の収益以外（円）	8	4	6	10	12	6
翌期繰越分配対象額（円）	282	277	271	261	249	243

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第204期	第205期	第206期	第207期	第208期	第209期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 11.77円	✓ 15.20円	✓ 13.82円	✓ 9.81円	✓ 7.98円	✓ 13.89円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 290.55	✓ 282.33	✓ 277.53	✓ 271.35	✓ 261.17	✓ 249.16
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	302.32	297.53	291.35	281.17	269.16	263.05
(f) 分配金	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00	20.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	282.32	277.53	271.35	261.17	249.16	243.05

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として「ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド」の受益証券に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

■ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3（年）程度から5（年）程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	第204期～第209期 (2019.10.16～2020.4.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	39円	0.687%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は5,622円です。
(投 信 会 社)	(15)	(0.275)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(22)	(0.385)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	1	0.023	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.019)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	40	0.710	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

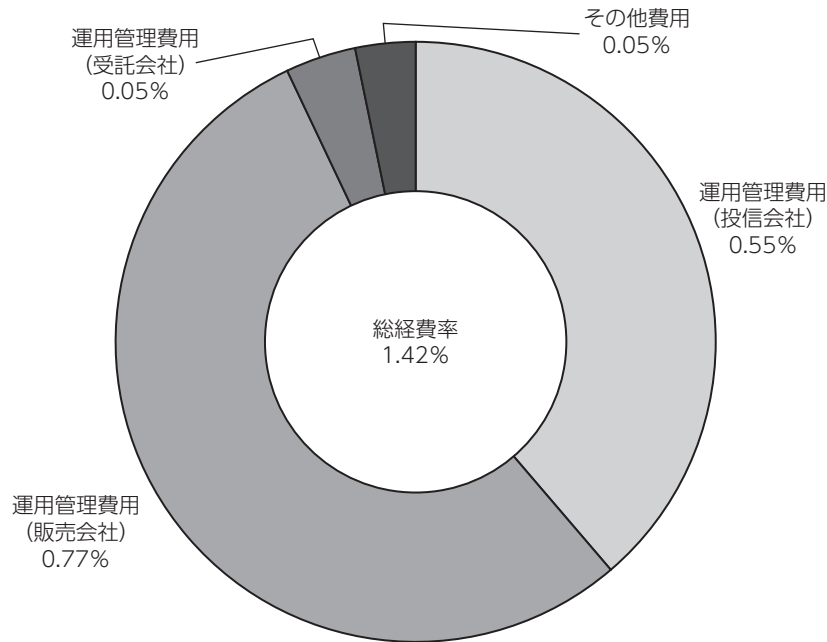
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.42%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

決 算 期	第 204 期 ～ 第 209 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド	627	1,668	155,889	415,041

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	第203期末	第 209 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	2,145,625	1,990,363	5,029,450

(注) 単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年11月15日)、(2019年12月16日)、(2020年1月15日)、(2020年2月17日)、(2020年3月16日)、(2020年4月15日)現在

項 目	第 204 期 末	第 205 期 末	第 206 期 末	第 207 期 末	第 208 期 末	第 209 期 末
(A) 資産	5,687,746,776円	5,703,565,966円	5,699,745,779円	5,525,609,252円	4,867,987,249円	5,077,311,307円
コール・ローン等	53,858,004	52,862,794	52,631,947	52,154,322	48,868,159	47,860,973
ダイワ高格付豪ドル債 マザーファンド(評価額)	5,628,768,102	5,646,824,787	5,644,138,808	5,473,454,930	4,808,704,306	5,029,450,334
未収入金	5,120,670	3,878,385	2,975,024	—	10,414,784	—
(B) 負債	31,009,069	29,779,961	29,280,536	26,389,446	34,880,165	24,808,413
未払収益分配金	19,719,169	19,520,420	19,440,525	19,318,788	19,153,143	19,109,290
未払解約金	4,529,645	3,565,890	3,311,187	1,111	9,953,072	—
未払信託報酬	6,719,930	6,613,675	6,410,399	6,909,683	5,580,617	5,472,959
その他未払費用	40,325	79,976	118,425	159,864	193,333	226,164
(C) 純資産総額(A－B)	5,656,737,707	5,673,786,005	5,670,465,243	5,499,219,806	4,833,107,084	5,052,502,894
元本	9,859,584,634	9,760,210,198	9,720,262,938	9,659,394,204	9,576,571,688	9,554,645,309
次期繰越損益金	△4,202,846,927	△4,086,424,193	△4,049,797,695	△4,160,174,398	△4,743,464,604	△4,502,142,415
(D) 受益権総口数	9,859,584,634□	9,760,210,198□	9,720,262,938□	9,659,394,204□	9,576,571,688□	9,554,645,309□
1万口当り基準価額(C/D)	5,737円	5,813円	5,834円	5,693円	5,047円	5,288円

*第203期末における元本額は10,016,068,285円、当作成期間（第204期～第209期）中における追加設定元本額は54,265,597円、同解約元本額は515,688,573円です。

*第209期末の計算口数当りの純資産額は5,288円です。

*第209期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は4,502,142,415円です。

■投資信託財産の構成

2020年4月15日現在

項 目	第 209 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド	5,029,450	99.1
コール・ローン等、その他	47,860	0.9
投資信託財産総額	5,077,311	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝68.87円です。

(注3) ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドにおいて、第209期末における外貨建純資産（9,519,483千円）の投資信託財産総額（9,532,854千円）に対する比率は、99.9%です。

ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）

■損益の状況

第204期 自2019年10月16日 至2019年11月15日 第207期 自2020年1月16日 至2020年2月17日
第205期 自2019年11月16日 至2019年12月16日 第208期 自2020年2月18日 至2020年3月16日
第206期 自2019年12月17日 至2020年1月15日 第209期 自2020年3月17日 至2020年4月15日

項 目	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期	第 208 期	第 209 期
(A) 配当等収益	△ 959円	△ 936円	△ 1,548円	△ 549円	△ 870円	△ 798円
受取利息	5	16	3	1	1	30
支払利息	△ 964	△ 952	△ 1,551	△ 550	△ 871	△ 828
(B) 有価証券売買損益	22,803,153	100,236,465	45,840,350	△ 109,452,395	△ 594,172,879	255,085,709
売買益	23,697,788	100,778,565	45,913,634	428,002	1,589,302	255,277,649
売買損	△ 894,635	△ 542,100	△ 73,284	△ 109,880,397	△ 595,762,181	△ 191,940
(C) 信託報酬等	△ 6,760,255	△ 6,653,342	△ 6,448,848	△ 6,951,122	△ 5,614,086	△ 5,505,790
(D) 当期繰越益金(A+B+C)	16,041,939	93,582,187	39,389,954	△ 116,404,066	△ 599,787,835	249,579,121
(E) 前期繰越損益金	△2,124,876,678	△2,096,761,159	△2,007,209,461	△1,967,168,786	△2,073,539,286	△2,672,571,265
(F) 追加信託差損益金	△2,074,293,019	△2,063,724,801	△2,062,537,663	△2,057,282,758	△2,050,984,340	△2,060,040,981
(配当等相当額)	(286,472,028)	(275,560,320)	(269,772,164)	(262,116,860)	(250,118,066)	(238,069,781)
(売買損益相当額)	(△2,360,765,047)	(△2,339,285,121)	(△2,332,309,827)	(△2,319,399,618)	(△2,301,102,406)	(△2,298,110,762)
(G) 合計(D+E+F)	△4,183,127,758	△4,066,903,773	△4,030,357,170	△4,140,855,610	△4,724,311,461	△4,483,033,125
(H) 収益分配金	△ 19,719,169	△ 19,520,420	△ 19,440,525	△ 19,318,788	△ 19,153,143	△ 19,109,290
次期繰越損益金(G+H)	△4,202,846,927	△4,086,424,193	△4,049,797,695	△4,160,174,398	△4,743,464,604	△4,502,142,415
追加信託差損益金	△2,082,401,994	△2,068,408,470	△2,068,543,817	△2,067,119,763	△2,062,488,913	△2,065,876,123
(配当等相当額)	(278,363,053)	(270,876,651)	(263,766,010)	(252,279,855)	(238,613,493)	(232,234,639)
(売買損益相当額)	(△2,360,765,047)	(△2,339,285,121)	(△2,332,309,827)	(△2,319,399,618)	(△2,301,102,406)	(△2,298,110,762)
繰越損益金	△2,120,444,933	△2,018,015,723	△1,981,253,878	△2,093,054,635	△2,680,975,691	△2,436,266,292

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期	第 208 期	第 209 期
(a) 経費控除後の配当等収益	11,610,194円	14,836,751円	13,434,371円	9,481,783円	7,648,570円	13,274,148円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	286,472,028	275,560,320	269,772,164	262,116,860	250,118,066	238,069,781
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	298,082,222	290,397,071	283,206,535	271,598,643	257,766,636	251,343,929
(f) 分配金	19,719,169	19,520,420	19,440,525	19,318,788	19,153,143	19,109,290
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	278,363,053	270,876,651	263,766,010	252,279,855	238,613,493	232,234,639
(h) 受益権総口数	9,859,584,634□	9,760,210,198□	9,720,262,938□	9,659,394,204□	9,576,571,688□	9,554,645,309□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
	第 204 期	第 205 期	第 206 期	第 207 期	第 208 期	第 209 期
1 万 口 当 り 分 配 金	20円	20円	20円	20円	20円	20円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンド

運用報告書 第35期（決算日 2020年4月15日）

（作成対象期間 2019年10月16日～2020年4月15日）

ダイワ高格付豪ドル債マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

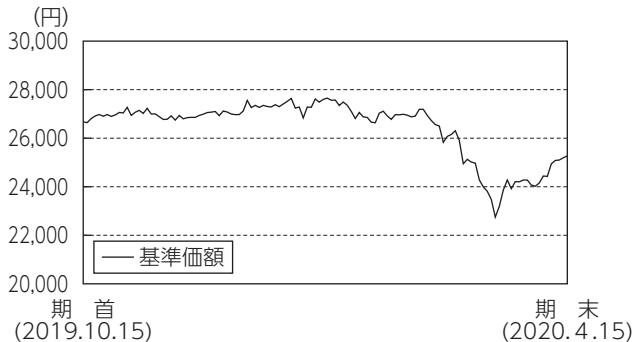
運 用 方 針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	内外の公社債、ＡＢＳ（アセットバック証券：各種の債権や商業用不動産などの資産を裏付けとして発行された証券）、ＭＢＳ（モーゲージ担保证券：不動産担保融資の債権を裏付けとして発行された証券）および短期金融商品
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		FTSEオーストラリア 国債インデックス (円換算)		公 社 債 組入比率	債 券 先物比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2019年10月15日	26,674	—	28,536	—	98.1	—
10月末	27,270	2.2	29,051	1.8	98.3	—
11月末	27,057	1.4	28,926	1.4	98.7	—
12月末	27,639	3.6	29,232	2.4	98.3	—
2020年 1月末	26,854	0.7	28,706	0.6	98.2	—
2月末	26,500	△0.7	28,420	△0.4	98.0	—
3月末	24,277	△9.0	26,185	△8.2	98.0	—
(期末)2020年 4月15日	25,269	△5.3	27,107	△5.0	98.2	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) F T S E オーストラリア国債インデックス (円換算) は、F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E オーストラリア国債インデックス (豪ドルベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。

(注6) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：26,674円 期末：25,269円 騰落率：△5.3%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の利息収入は基準価額のプラス要因となりましたが、債券価格の下落と豪ドルが円に対して下落 (円高) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○オーストラリア債券市況

オーストラリア債券市況は、国債金利は低下 (債券価格は上昇) しましたが、社債金利は上昇 (債券価格は下落) しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから、金利は上昇しました。2020年1月以

降は、中国で発生した新型コロナウイルスの感染拡大が世界経済に及ぼす影響が懸念されて社債金利は上昇しましたが、R B A (オーストラリア準備銀行) を含めた世界各国の中央銀行が国債を買い入れる中で国債金利は低下しました。

○為替相場

豪ドルは下落しました。

当作成期首から2019年12月末にかけては、米中貿易摩擦への懸念が後退し市場のリスク選好度が強まったことなどから、豪ドル円は上昇しました。2020年1月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から市場のリスク回避姿勢が強まり、豪ドル円は下落しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建資産の投資比率を高位に保つ方針です。

◆ポートフォリオについて

豪ドル建ての公社債等を高位に組み入れ、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で運用しました。

債券種別構成に関しては、非国債の組入比率を高めに保ちました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

豪ドル建ての公社債等に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。ファンドの運用につきましては、金融政策と経済ファンダメンタルズの分析や金融市場の動向などを踏まえ、金利変動リスクを表す修正デュレーションを3 (年) 程度から5 (年) 程度の範囲内で変動させるとともに、債券の種別構成や年限構成を決定します。為替については、豪ドル建て資産の投資比率を高位に保つ方針です。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	5
（保管費用）	(5)
（その他）	(0)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
公 社 債

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリア・ドル 1,764	千オーストラリア・ドル 535 (—)
		特殊債券	10,411	11,588 (7,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
公 社 債

(2019年10月16日から2020年4月15日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
TREASURY CORP VICTORIA（オーストラリア）	3% 2028/10/20	289,359	QUEENSLAND TREASURY CORP.（オーストラリア）	5.75% 2024/7/22	448,433
LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK（ドイツ）	4.75% 2024/4/8	248,635	AFRICAN DEVELOPMENT BK.（国際機関）	2.75% 2020/2/3	225,028
ASIAN DEVELOPMENT BANK（国際機関）	2.8% 2021/1/19	219,586	INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT（国際機関）	2.8% 2021/1/13	189,449
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア）	3.25% 2029/4/21	135,042	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND（オーストラリア）	5.75% 2021/5/15	41,009

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期		末				
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 122,965	千オーストラリア・ドル 135,928	千円 9,361,428	% 98.2	% —	% 40.5	% 34.0	% 23.6

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

当		期			末																											
区	分	銘	柄	種	類	年	利	率	額	面	金	額	評	価	額	外	貨	建	金	額	邦	貨	換	算	金	額	償	還	年	月	日	
								%	千	オーストラリア・ドル	千	オーストラリア・ドル	千	円																		
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国	債	証	券	3.2500	6,000	7,241	498,723	2029/04/21																					
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国	債	証	券	3.2500	8,000	9,110	627,444	2025/04/21																					
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国	債	証	券	3.0000	900	1,125	77,514	2047/03/21																					
		AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地	方	債	証	券	4.0000	5,000	5,629	387,720	2024/05/22																				
		AUSTRALIAN CAPITAL TERRITORY	地	方	債	証	券	3.0000	2,000	2,223	153,146	2028/04/18																				
		LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特	殊	債	券	4.7500	3,000	3,438	236,795	2024/04/08																					
		LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特	殊	債	券	5.5000	5,000	5,460	376,043	2022/03/29																					
		LANDWIRTSCHAFT RENTENBANK	特	殊	債	券	2.7000	3,000	3,133	215,833	2022/09/05																					
		KFW-KREDIT WIEDERAUFBAU	特	殊	債	券	5.0000	8,000	9,227	635,521	2024/03/19																					
		Airservices Australia	特	殊	債	券	4.7500	4,400	4,494	309,506	2020/11/19																					
		Airservices Australia	特	殊	債	券	2.7500	2,860	2,970	204,555	2023/05/15																					
		WESTERN AUSTRALIAN TREASURY CORP.	特	殊	債	券	3.0000	3,000	3,340	230,039	2026/10/21																					
		South Australia GOV.FIN.AUTH.	特	殊	債	券	3.0000	5,000	5,556	382,703	2028/05/24																					
		TREASURY CORP VICTORIA	特	殊	債	券	3.0000	3,500	3,932	270,826	2028/10/20																					
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特	殊	債	券	5.7500	2,000	2,407	165,819	2024/07/22																					
		QUEENSLAND TREASURY CORP.	特	殊	債	券	3.2500	10,000	11,251	774,897	2026/07/21																					
		INTL. BK. RECON&DEVELOPMENT	特	殊	債	券	2.8000	500	507	34,959	2021/01/13																					
		EUROPEAN INVESTMENT BANK	特	殊	債	券	4.7500	9,500	10,974	755,800	2024/08/07																					
		NORDIC INVESTMENT BK.	特	殊	債	券	5.0000	5,000	5,419	373,206	2022/04/19																					
		COUNCIL OF EUROPE	特	殊	債	券	6.0000	1,065	1,092	75,234	2020/10/08																					
		ASIAN DEVELOPMENT BANK	特	殊	債	券	5.0000	3,000	3,240	223,180	2022/03/09																					
		ASIAN DEVELOPMENT BANK	特	殊	債	券	2.8000	3,000	3,047	209,882	2021/01/19																					
		INTER-AMERICAN DEVELOPMENT BANK	特	殊	債	券	2.7000	7,000	7,182	494,672	2021/08/18																					
		Toronto-Dominion Bank/The	社	債	券	2.0500	1,800	1,789	123,216	2024/07/10																						
		University of Sydney	社	債	券	3.7500	6,000	6,700	461,446	2025/08/28																						
		Australian National University	社	債	券	3.9800	4,040	4,509	310,587	2025/11/18																						
		Bank of Nova Scotia/Australia	社	債	券	3.2000	600	628	43,287	2023/09/07																						
		University Of Melbourne	社	債	券	4.2500	2,400	2,497	172,018	2021/06/30																						
		Macquarie University	社	債	券	3.5000	1,000	1,118	77,021	2028/09/07																						
		Commonwealth Bank of Australia	社	債	券	3.2500	5,000	5,196	357,889	2022/01/17																						
		Westpac Banking Corp	社	債	券	3.2000	1,400	1,480	101,932	2023/03/06																						
合	計	銘	柄	数	31銘柄				122,965	135,928	9,361,428																					

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	9,361,428	98.2
コール・ローン等、その他	171,426	1.8
投資信託財産総額	9,532,854	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月15日における邦貨換算レートは、1オーストラリア・ドル＝68.87円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（9,519,483千円）の投資信託財産総額（9,532,854千円）に対する比率は、99.9％です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年4月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	9,532,854,383円
コール・ローン等	51,821,258
公社債(評価額)	9,361,428,337
未収利息	82,645,524
前払費用	1,356,739
差入委託証拠金	35,602,525
(B) 負債	4
その他未払費用	4
(C) 純資産総額(A－B)	9,532,854,379
元本	3,772,561,191
次期繰越損益金	5,760,293,188
(D) 受益権総口数	3,772,561,191口
1万口当り基準価額(C／D)	25,269円

* 期首における元本額は4,035,131,987円、当作成期間中における追加設定元本額は6,540,141円、同解約元本額は269,110,937円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ世界債券ファンドM（FOFs用）（適格機関投資家専用）79,563,155円、常陽3分法ファンド52,767,861円、ダイワ世界債券ファンドVA（適格機関投資家専用）10,154,038円、ダイワ世界債券ファンド（毎月分配型）1,637,154,519円、ダイワ世界債券ファンド（年2回決算型）2,557,799円、ダイワ高格付豪ドル債オープン（毎月分配型）1,990,363,819円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は25,269円です。

■損益の状況

当期 自2019年10月16日 至2020年4月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	163,900,684円
受取利息	163,903,160
支払利息	△ 2,476
(B) 有価証券売買損益	△ 690,241,209
売買益	21,041,582
売買損	△ 711,282,791
(C) その他費用	△ 1,942,127
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	△ 528,282,652
(E) 前期繰越損益金	6,728,306,034
(F) 解約差損益金	△ 450,692,456
(G) 追加信託差損益金	10,962,262
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	5,760,293,188
次期繰越損益金(H)	5,760,293,188

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。